

Splendor 宝石の煌き 2019年日本選手権

開催時期：6月30日(日)

エントリー方法：当日受付(希望者多数の場合当日抽選)

エントリー料金：500円

定員：32名(4×8卓)

受付時間：6月30日(日) 12:00～12:15

開催時間：最大4ラウンド+決勝RD/4時間以上：1RD40分)

トーナメントルール

■使用セットとルール

- 予選・決勝で使用するセットとルールは、『宝石の煌き』の何れかの版となるが、どの版かは保障の限りではない。

■参加人数とラウンド数

- 1卓4人による『宝石の煌き』のプレイで、最大8テーブル32名。使用テーブル数については、4人を基本として端数が出た場合は下位卓を3人とする。
- 参加人数と開催ラウンド
以下に従い、参加人数による既定のラウンド数をスイス式組み合わせで行う。
 - 2～4卓：2ラウンド
 - 5～6卓：3ラウンド
 - 7～8卓：4ラウンド

■ラウンドでの勝ち点と組み合わせ

- ラウンドごとに各卓での順位でマッチポイント(ラウンド勝ち点)を与える。
 - 1位 5pt
 - 2位 3pt
 - 3位 1pt
 - 4位 0pt
- 各ゲームで同点の場合はルールに従って、発展カードの枚数で勝敗を決める。それでも同じ場合は、引き分けとなる。引き分けの場合は、該当者間での勝ち点は平均点となる。
 - 2名同点 1位：4pt
 - 2名同点 2位：2pt
 - 3名同点 1位：3pt
 - 4名同点 1位：2pt

- 次ラウンドは勝ち点(pt)合計の上位から上位テーブルに、席順はランダムに座っていく。

■勝敗

- トーナメントは規程のラウンドを行って、最後に勝ち点の合計の多い上位4名による決勝戦を行う。

■進行

- 時間に関しては1ラウンド40分とし、制限時間内にプレイできなかった場合、その時点で最終ラウンドを行って、勝敗を決める。
- プレイに関しては、コストの支払いなども、明確に他のプレイヤーに告げるようにすること。
- ゲーム終了時の威信ポイントを元に勝敗を決める。
- 予選ラウンドの席順は、前のラウンドでの席順によって決定する。第一ラウンドを以降、毎ラウンドのプレイ順の合計が大きい順に着席し、もっとも大きい数値の者が開始プレイヤーとなる。同数の場合は、直前のラウンドで席順が大きいものを開始プレイヤーとする。それも同じであれば、さらに前のラウンドにさかのぼる。それでも同じであればランダムに決める。
例：プレイヤーAは3ラウンドまでの席順は3-1-2だった。合計は6になる。
プレイヤーBは3ラウンドまでの席順は2-2-2だった。合計は6である。
プレイヤーCは3ラウンドまでの席順は3-3-1だった。合計は7である。
この3人が4ラウンド目に同卓となった場合、席順はC→B→Aとなる。

■ラウンドのタイブレーカー

- マッチポイント(ラウンド勝ち点)のタイブレーカーは、累計獲得威信点が多いほうを上位とする。それも同じ場合は、累計獲得発展カード枚数の少ないほうを上位とする。それも同じ場合は抽選とする。

■インテンショナルドロウ・棄権

- 棄権の意志がある場合は、各ラウンドの結果報告の際に申し出ることによって次回ラウンドを棄権できる。
- インテンショナルドロウ(同意の上での引き分け)は認める(4人とも勝ち点は2ptとなるが、獲得威信点は0点となる)。

■決勝

- 着席場所・スタートプレイヤーはランダムに決める。
- 時間制限は設けない。
- 決勝ラウンドで1位同点で勝敗がつかない場合、その2名のみで追加ゲームを行う。